

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="635 745 1169 1115"><tr><td data-bbox="635 745 898 931">1</td><td data-bbox="898 745 1169 931">2</td></tr><tr><td data-bbox="635 931 898 1115">3</td><td data-bbox="898 931 1169 1115">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0369
0368
0369
0370

68

部隊原簿

部隊原簿

部隊原簿

中
央
文
書
館
蔵
書
目
録

部隊原簿

独立混成第一三六旅團

部隊原簿

独立混成第一三六旅團

4A

68

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="646 728 1181 1097"><tr><td data-bbox="646 728 901 907">1</td><td data-bbox="901 728 1181 907">2</td></tr><tr><td data-bbox="646 907 901 1097">3</td><td data-bbox="901 907 1181 1097">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="614 761 1157 1131"><tr><td data-bbox="614 761 877 952">1</td><td data-bbox="877 761 1157 952">2</td></tr><tr><td data-bbox="614 952 877 1131">3</td><td data-bbox="877 952 1157 1131">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0376
0377
0378
0379

第四軍獨立混成
第一三六旅團

部隊名獨立歩兵第七九九大隊

通稱號奮躍三七五七四

郵便所名

全般概要

轉入
轉出

員人編

別隊

隊長名
(内は先代を示す)

關人
駐屯地
時
戰時

戰鬥間の狀況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入「ソ」迄の變動

入「ソ」人員
隊別計

滿洲殘留

二〇、七、三一
於江第五團留守地を
して編成完了す
江に於て陣地構築中別
とより戦半は行はず終戦と
なり

二〇、八、二二
阿地に於て式解

二〇、八、二五
江で作大隊編成
(長中尉 杉山英太郎)入
「ソ」す

二一、五、下旬
シモノフカヤ收容所に入所
す
死亡二五〇名
編成外人員はアルム地隊
に收容せり

718

銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊	隊長名 (内は先代を示す)	關人 駐屯地 時 戰時	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員 隊別計	滿洲殘留
少尉 森脇	少尉 杉崎	少尉 藤澤 昇	少尉 陣馬 英太郎 少尉 本島	少尉 笛次 一男	大尉 間手 原瑞夫 副官 奥田 正幸	江 嶽	江 嶽	上 同					
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	上 同	上 同	上 同						
上 同	上 同	上 同	上 同	上 同									

約八〇名杉山大隊に編入
二〇、九、一三、徒歩にて
黒海を越て入「ソ」

一、二中は他大隊に編入
「ソ」フレトル方面

阿 右

銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊	員人制編
少尉 森脇	少尉 杉崎	少尉 藤澤 昇	少尉 陣馬 強太郎 少尉 本島	少尉 笛次 一男	大尉 間手原 瑞夫 副官 奥田 正幸	隊長名 (内は先代を示す)	
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	江 嫩	駐屯地	開入 戦時 人員
上 同	上 同	上 同	上 同	上 同	上 同	戦時 人員	
戦闘間の状況及損耗							
終戦後の人員變動							
約八〇名、山本大隊に編入 二〇、九、一三、徒歩にて 黒河を経て入ソソ							
一、二中は他大隊に編入 ソソ、アケルトウ方面							
作業大隊より 入ソソ迄の變動							
隊別 入ソソ人員 計							
満洲残留							
收容所名 收容所 所入 死亡 250							
満洲より 領人員 計							
状況不明 者数							

部隊名 獨立歩兵第七九九大隊

通稱號 奮躍 三七五七四

郵便所名

隊中重輜	隊中砲兵歩	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本家
	見士 太田	少尉 森脇	少尉 杉崎	少尉 藤澤 昇	少尉 陣 本島 強太郎	少尉 菅次 一男	
右同	右同	右同	右同	右同	右同	右同	江
上同	上同	上同	上同	上同	上同	上同	上

一、二、三、は忠大隊に編入
ソノケントウ方面

同右

約八〇名杉山大隊に編入
二〇、九、一三、徒歩にて
黒河を経て入「ソ」

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="636 750 1171 1122"><tr><td data-bbox="639 754 900 938">1</td><td data-bbox="900 754 1168 938">2</td></tr><tr><td data-bbox="639 938 900 1122">3</td><td data-bbox="900 938 1168 1122">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A3判以上のため				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0380
0381
0382
0383

所 属
第四軍獨立混成
第一三六旅團
部隊名
獨立歩兵第八〇〇大隊

通稱號
奮躍 三七五七五

郵便所名

全般概要
轉入
轉出
編制人員
隊長名
關人
駐屯地
戰鬥間の狀況及損耗
終戦後の人員變動
入「ソ」迄の變動
隊別計
滿洲發

<p>二〇、九、一〇 嫩江に於て作大隊を編成 大隊は搜索五七獨立工合隊 作一三大隊編成(長島山信 次中尉)入「ソ」す スロキロウの附近に收容さ れた</p> <p>二〇、八、二一 嫩江にて武隊</p> <p>二二、六、一六 五七〇名歸國を受け同地出 發職員は同時に歸國す 死亡九八名</p>					<p>718</p>		<p>編制人員</p>						
隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊	隊長名 ()内は先代を示す	關人 時員 平時 戰時	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	入「ソ」迄の變動	隊別計	滿洲發
	少尉 笠原 澄	中尉 長島 久夫	少尉 和泉谷 一信			少尉 今井 利清 副官 少尉 山井顯之助							
<p>實際一週前前に現地集者除五名</p> <p>全員作六大隊に編入</p>													

二〇、八、二二
二〇、八、二二
二〇、八、二二

二〇、八、二二

二〇、九、一〇
二〇、九、一〇
二〇、九、一〇

二二、六、一六
二二、六、一六
二二、六、一六

隊中李行隊大	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊
	見士 黒見 峯雄		少尉 笠原 温	中尉 長島 久夫	少尉 和泉谷 一信	

武蔵一連前哨に現地隊員を解散せる

全員作六大隊に編入

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="628 741 1161 1115"><tr><td data-bbox="628 741 890 927">1</td><td data-bbox="890 741 1161 927">2</td></tr><tr><td data-bbox="628 927 890 1115">3</td><td data-bbox="890 927 1161 1115">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0384
0385
0386
0387

所 第四軍獨立混成 第一三六旅團 部隊名 獨立歩兵第八〇一大隊 通稱號 奮躍三七五七六 郵便所名

全般概要

轉入
十九年以降

轉出
十九年以降

員人制編

昭二〇、一〇編成完結
四隊と四隊の江東北高橋
に抽出された

昭二〇、八、二
旅團命令に依り同地に駐屯

八、一三
南滿集結のため嫩江出發

八、一五
チ、ハル濱で停戦命令を受
け

八、一七
ハル濱に駐屯、四軍命令に依
り安邊に治安維持

昭二〇、八、一八
安邊で高橋(約三八〇名)

昭二〇、九、二一
作大隊編成(長林一師)
(三中隊除く)

林、部隊 石田隊
長谷川隊 松江隊
四ヶ部隊二〇〇〇名

昭二〇、九、二四
安邊出發ハル濱に編成二
三ヶ月駐屯(嫩江二、三、二
一〇黒河駐屯)二、三、二、
二二約二五〇名迄主力
約三五〇名は目下クヌノ
ヤルスクに收容されている
と云われている

718

隊 別	大 隊 本 部	第 一 中 隊	第 二 中 隊	第 三 中 隊	第 四 中 隊
隊長名 (内は先代を示す) 大尉 石田寅三郎 副官 池田 幹夫 少尉 池田 幹夫	少尉 喜本 弘	少尉 石原 定雄	少尉 馬場	少尉 高須 進一	
戦 闘 時 間 戦 闘 時 間	戦 闘 時 間 戦 闘 時 間	戦 闘 時 間 戦 闘 時 間	戦 闘 時 間 戦 闘 時 間	戦 闘 時 間 戦 闘 時 間	戦 闘 時 間 戦 闘 時 間
駐 屯 地 江 嫩	駐 屯 地 爾哈々齊	駐 屯 地 右 同	駐 屯 地 右 同	駐 屯 地 右 同	駐 屯 地 右 同
戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗
終 戦 後 の 人 員 變 動	終 戦 後 の 人 員 變 動	終 戦 後 の 人 員 變 動	終 戦 後 の 人 員 變 動	終 戦 後 の 人 員 變 動	終 戦 後 の 人 員 變 動
入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」迄の變動 作業大隊より 入「ソ」迄の變動
隊 別 計	隊 別 計	隊 別 計	隊 別 計	隊 別 計	隊 別 計
滿洲 殘 留	滿洲 殘 留	滿洲 殘 留	滿洲 殘 留	滿洲 殘 留	滿洲 殘 留

名獨立歩兵第八〇一大隊

通稱號 奮躍三七五七六

郵便所名

隊名	隊長名 (内は先代を不示す)	戦時人員	駐屯地		戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ連の變動	入ソ連人員	満洲残留	收容所名	收容所	死亡人員	満洲より領	歸還人員計	状況不明者数
			平時	戦時											
大隊本部	大尉 石田寅三郎 副官 少尉 池田幹夫		江	嫩											
第一中队	少尉 喜本 弘	73	右	同											
第二中队	少尉 石原 定雄	360	右	同											
第三中队	少尉 馬場		右	同											
第四中队	少尉 高須 進一		右	同											

二〇、八、二
 三司令に依り、
 八、一三
 南軍のたため、
 八、一五
 八、一七
 ハルビン遊、
 ハルビン遊、
 二〇、八、一八
 二〇、九、二一
 二〇、九、二二
 二〇、九、二三
 二〇、九、二四
 二〇、九、二五
 二〇、九、二六
 二〇、九、二七
 二〇、九、二八
 二〇、九、二九
 二〇、九、三〇
 二〇、九、三一
 二〇、九、三二
 二〇、九、三三
 二〇、九、三四
 二〇、九、三五
 二〇、九、三六
 二〇、九、三七
 二〇、九、三八
 二〇、九、三九
 二〇、九、四〇
 二〇、九、四一
 二〇、九、四二
 二〇、九、四三
 二〇、九、四四
 二〇、九、四五
 二〇、九、四六
 二〇、九、四七
 二〇、九、四八
 二〇、九、四九
 二〇、九、五〇
 二〇、九、五一
 二〇、九、五二
 二〇、九、五三
 二〇、九、五四
 二〇、九、五五
 二〇、九、五六
 二〇、九、五七
 二〇、九、五八
 二〇、九、五九
 二〇、九、六〇
 二〇、九、六一
 二〇、九、六二
 二〇、九、六三
 二〇、九、六四
 二〇、九、六五
 二〇、九、六六
 二〇、九、六七
 二〇、九、六八
 二〇、九、六九
 二〇、九、七〇
 二〇、九、七一
 二〇、九、七二
 二〇、九、七三
 二〇、九、七四
 二〇、九、七五
 二〇、九、七六
 二〇、九、七七
 二〇、九、七八
 二〇、九、七九
 二〇、九、八〇
 二〇、九、八一
 二〇、九、八二
 二〇、九、八三
 二〇、九、八四
 二〇、九、八五
 二〇、九、八六
 二〇、九、八七
 二〇、九、八八
 二〇、九、八九
 二〇、九、九〇
 二〇、九、九一
 二〇、九、九二
 二〇、九、九三
 二〇、九、九四
 二〇、九、九五
 二〇、九、九六
 二〇、九、九七
 二〇、九、九八
 二〇、九、九九
 二〇、一〇、〇〇

隊小砲隊大	隊中銃機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊
見士、植松榮三郎	中尉 西納 毅一	少尉 高須 進一	少尉 高場	少尉 石原 定雄	少尉 喜本 弘	
				360	73	
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	江
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	露

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="628 719 1161 1088"><tr><td data-bbox="628 719 884 904">1</td><td data-bbox="884 719 1161 904">2</td></tr><tr><td data-bbox="628 904 884 1088">3</td><td data-bbox="884 904 1161 1088">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

立歩兵第八〇二大隊

通稱號

奮躍三七五七七

郵便所名

長名					開人		駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員	満洲残留	收容所	歸還人員	状況不明者数
は先代を示す					戦時	平時									
							江 嫩								
							爾哈々齊								
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同											
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同											

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="622 739 1157 1120"><tr><td data-bbox="622 739 885 929">1</td><td data-bbox="885 739 1157 929">2</td></tr><tr><td data-bbox="622 929 885 1120">3</td><td data-bbox="885 929 1157 1120">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0392
0393
0394
0395

第四軍獨立混成
第一二六旅團
部隊名獨立混成第一二六旅團挺進隊

通稱號奮躍二七五七八

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	員人制編	隊別	隊長名	開人時	駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ迄の變動	隊別計	滿洲殘留
昭三〇、三、一〇編成完結 終戦時ソ、ソ、ソに後退部隊 長の命令で解散した 此の部隊は新編成部隊で大 部分は現地召集者であつた たが一部現徴兵も知人宅等 に入り徴發して一般邦人と なつたが一部は其の終ソ 隊に拉致された 昭三〇、一〇、二一 アルマター收容所に入所 收容所人員一、〇〇〇名		十九年以降	十九年以降	(1130)	大 隊 本 部	中尉 加藤 正治 少尉 土屋 直造	江 嫩	上 同					
	第 一 中 隊							右 同					
	第 二 中 隊							右 同					
	第 三 中 隊							右 同					

兵の命令で解散した
此の部隊は詳細不明で六
部分に現地名録者であつた
ため一部現兵も知入宅等
に入り解散して一般野人と
なつたが一部は其の後ソ
軍に拉致された

昭二〇、一〇、二一
アルーマダ「收容所」入所
收容所人員一、〇〇〇名

(1130)

	隊 中 三 第	隊 中 二 第	隊 中 一 第	部 本 隊
	右 同	右 同	右 同	
	右 同	右 同	右 同	

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="625 725 1163 1099"><tr><td data-bbox="625 725 890 911">1</td><td data-bbox="890 725 1163 911">2</td></tr><tr><td data-bbox="625 911 890 1099">3</td><td data-bbox="890 911 1163 1099">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0396
0397
0398
0399

所 屬
第四軍獨立混成
第一三六旅團
部隊名 第一三六旅團砲兵隊
通稱號 奮躍三七五七九
郵便所名

全般概要

昭二〇、七、一〇編成下令
昭二〇、八、一編成完結
昭二〇、八、九
嫩江陣地に進入各部隊戦半
配備していたが戦半参加に
至らず終戦となる。
昭二〇、八、一五
嫩江後攻チームヘル兵器隊に
集結し武裝
昭二〇、九、一〇
作一三大隊編成（長嶺谷大
尉）
昭二〇、九、二九
クラスノヤルスク第三收容
所に入所
入所時は官給少佐及病弱
者（一二名）は殘留地の作
大隊に編入されたものと認
考するが詳細は不詳
勝枝大隊 四
收容所人員三、〇〇名
死 亡 二五〇名
離 隊 者 一二名

轉入

轉出

員人副編

577

隊 別	大 隊 本 部	第 一 中 隊	第 二 中 隊	第 三 中 隊	隊 長 名 (内は先代を不示)	開人		駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動 <small>各隊長等々給糧に便宜す</small>	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員 隊別計	滿洲殘留
						戰時	平時						
	少佐 宮崎 春雄 副官 少尉 仁住	少尉 杉原 一省 少尉 村山 少尉 吉野 明 雅尉 玉田	200	右 同	右 同	江 嫩	上 同						
				少尉 荒川 猛		右 同	右 同						

隊 別	大 隊 本 部	第 一 中 隊	第 二 中 隊	第 三 中 隊
隊 長 各 ()内は先代を不 少佐 宮崎 春雄 副官 少尉 仁住	少尉 杉原 一省 少尉 村山 少尉 吉野 准尉 玉田 明			少尉 荒川 猛
開 人 時 員		200		
駐 屯 地	江 嫩	右 同	右 同	右 同
戦 時	上 同	右 同	右 同	右 同
戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗				
終 戦 後 の 人 員 変 動 <small>遺棄兵士々々拾獲に要す</small>				
作 業 大 隊 以 前 入「ソ」迄の變動				
入「ソ」入員				
除 別 計				
滿 洲 殘 留				
收 容 所 名				
所 入	300			
死 亡	285			
滿 洲 領 還 人 員 計				
狀 況 不 明 者 數				

隊 名 第 一 三 六 旅 團 砲 兵 隊

通 稱 號 奮 躍 三 七 五 七 九

郵 便 所 名

昭二〇、八、九
 陸軍部に提出された各部隊の
 戦況について、昭和二十年
 三月の戦況と、

昭二〇、八、一五
 飯沼俊次少佐の兵隊に
 集結し、

昭二〇、九、一〇
 作三大隊編成（長瀬谷大
 隊）

昭二〇、九、二九
 クラスノヤルスク第三收容
 所に入所
 入所時は官給少佐及病弱
 者（一二名）は野田池の作
 大隊に編入されたものと認
 考するが詳細は不詳
 将校大隊 四
 收容所人員三、〇〇名
 死 亡 二五〇名
 離 隊 者 一二名

部 本	隊 中 一 第	隊 中 二 第	隊 中 三 第
少尉 杉原 一省 少尉 村山 明 少尉 吉野 明 准尉 玉田	200	少尉 荒川 猛	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	
右 同	右 同	右 同	

隊 中 三 第	隊 中 二 第	隊 中 一 第	部 本 隊
少尉 荒川 益		少尉 杉原 一省 少尉 村山 少尉 吉野 准尉 玉田 明	少尉 仁住
		200	
右 同	右 同	右 同	江
右 同	右 同	右 同	上
			300
			285

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="616 707 1150 1077"><tr><td data-bbox="616 707 879 891">1</td><td data-bbox="879 707 1150 891">2</td></tr><tr><td data-bbox="616 891 879 1077">3</td><td data-bbox="879 891 1150 1077">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3判以上のため				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

名第一三六旅團工兵隊

通稱號奮躍三七五八〇

郵便所名

別隊	隊長名	開入	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ連の變動	入ソ連人員	満洲残留	收容所	歸還人員	状況不明者数
大尉 永利 敏夫	(内は先代を不示す)	戦時	江 鏡				隊別計		收容所名	満洲より領計	
少尉 野末晴三郎		32	上 同						收容所名		
見士 武内		45	右 同						收容所名		
見士 福井 久美		45	右 同						收容所名		
軍曹 森 信吉		5	右 同						收容所名		

